

第 9 回大学図書館 学生協働交流シンポジウム

2019 年 9 月 5 日（木） - 9 月 6 日（金）

島根大学松江キャンパス

9 月 6 日（金） 実施
ワークショップ成果物

FL グループ※ 企画シート

※F グループと L グループが合体している

ワークショップ「“やりたいこと”を形にしよう！」企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報に記載しないようお願いいたします。

企画名	図書館の水生生物	グループ名	FL-①
企画の背景・動機	メダカなどの小さな生き物はよくホームセンターで見ている人も多いし、しゃしの効果も大きいと思う。また、図書館に行く際にも何かしら、なにかとくわしく感じると思っている。	企画を行うにあたり不安なこと、実行をためらう理由、悩み	長期休みのときはどうするのかな？
企画内容	飼育魚の大きさに合わせて水槽を用意する。 - 金魚やメダカなどいろいろな魚が、それぞれ見ることのできる珍しい水族館にする。 - 可能ならおもしろい水槽を用意して、展示のが簡単になるようにしたい。 - 水槽の近くに、その魚に関する本を展示する。	メモ欄	色んな国産魚の 展示がある 水槽の中 に水草 を入れてみる 一匹の魚が、水槽の外へ 出てくるかも ・ガラスで ・木製の箱 ・水がきれい ・夜の照明なども、又人目を引く 休憩スペース
企画の目的(ゴール)	図書館に行く目的が本を借りに行くことや読書の楽しさを伝えること。また、金魚や魚は何か知っているかな？、などプラスを感じてもらって、図書館に来てもらえるようにしたい。また、いろいろな生き物を集めて、少しでも多くの人に知ってもらいたい。		

第9回大学図書館学生協働交流シンポジウム

ワークショップ「やりたいこと」を形にしよう！企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようにお願いいたします。

企画名	Yogiboでくつろぎながら海老蔵歌舞伎	グループ名	FL-②
企画の背景・動機	EBIKAIを観、EBIKAIを図書館にプロジェクタで映し、観る。 かたわらに車椅子で満月の夜に	企画を行うにあたり不安なこと、実行をためらう理由、悩み	
企画内容	満月の夜に図書館の屋上で車椅子でかたわらにYogiboでくつろぎながら海老蔵土人の歌舞伎EBIKAIを観、海老蔵土人EBIKAIの様子をプロジェクタで図書館にうつす。車椅子、満月、海老蔵土人EBIKAIのプロジェクトの壮大さが。	メモ欄	
企画の目的(ゴール)	上記企画 上記企画内容を海老蔵土人のプロジェクトとしていいたい。 “くつろぎ”する図書館にしたい。 車椅子の夜に“くつろぎ”したい。		

第9回大学図書館学生協働交流シンポジウム
ワークショップ「“やりたいこと”を形にしよう！」企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようにお願いいたします。

企画名	図書館 脱出ゲーム	グループ名	FL-③
企画の背景・動機	最近脱出ゲームと工作をするゲームや企業をよく見 たので、図書館でも同様なことが出来るのではないかと 思った。普段静かな場所である図書館で脱出ゲームを やるのは楽しいのでは？ とも思えた	企画を行うにあたり不 安なこと、実行をため らう理由、悩み	・クイズや推理を考えるのが大変
企画内容	・図書館をテーマにした脱出ゲーム (閉館時間をずらして本や館をかける本！など) ・館内の本や施設をフル活用して脱出してもらう ・2〜4人のグループで参加してもらう ・普段読まない本・行かない施設を知ってもらう	メモ欄	・やるとしたら学園祭などで1日だけなど の対象は中〜高生以上？ ・その日は通常の閉館時間ではなく特別な 扱い ・景品は考案中
企画の目的(ゴール)	「静か」「勉強するところ」という図書館の雰囲気 を一度とって、いろいろな人に図書館に来てもら うきっかけにしたい。普段		

第9回大学図書館学生協働交流シンポジウム

ワークショップ「”やりたいこと”を形にしよう！」企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようにお願いいたします。

[illegible]

第9回大学図書館学生協働交流シンポジウム

ワークショップ「”やりたいこと”を形にしよう！」企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようにお願いいたします。

企画名	図書館 お泊まり会	グループ名	FL-⑤
企画の背景・動機	図書館で一夜を過ごすという普段できない体験をすることで図書館の新しい楽しみを見い出せると考えた。 また、図書館で語り合ったら面白いと考えた。	企画を行うにあたり不安なこと、実行をためらう理由、悩み	・ねる場所の確保 ・参加者の呼び込み → イベントを組み合わせる(上映会、おぼけやしなど)
企画内容	・図書館で一夜を過ごし、本にかきまわって寝る。 ・夜通し本について語る。 ・参加者をグループに分ける or 参加者にかきまわらせる ・イベントをする(上映会、おぼけやしなど)	メモ欄	
企画の目的(ゴール)	・図書館の新たな楽しみを発見 ・ドキドキワクワク感と味わう ・図書館への親しみ		

第9回大学図書館学生協働交流シンポジウム
ワークショップ「やりたいこと」を形にしよう！」企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようにお願いいたします。

企画名	快適空間へようこそ	グループ名	FL
企画の背景・動機	図書館の本をたくさん読んでもらいたい そのためには、まずは来館してほしい でも来館理由は人それぞれのため、利用目的 別のゾーン分けが必要になる	企画を行うにあたり不安なこと、実行をためらう理由、悩み	リラックスコーナーにどんな内容の本・雑誌と置くか？ ホワイトボードに本のコメントを書き込めるようにすると、反対意見も 書けるのでは？ 建物入口で館内を表現するのは、意外と難しい
企画内容	座り心地のよい椅子をリラックスコーナーへ ホワイトボードと館内様子とつながる 統一感のある掲示物にする…デザインで解ける 建物入口に館内の様子を表現する	メモ欄	ワクワクする図書館 ゆっくりくんだりできる空間づくり
企画の目的(ゴール)	滞在型で、長くいてもらいたい→お気に入りの場所がある ほかほか足がふかてみ、人にもきてもらいたい 「はい」→次にきてくれるかも？！		

第9回大学図書館学生協働交流シンポジウム

ワークショップ「"やりたいこと"を形にしよう！」企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようにお願いいたします。

企画名	モーター展示	グループ名	FL-⑦
企画の背景・動機	統一感や変化のある 図書館がほしい。	企画を行うにあたり不安なこと、実行をためらう理由、悩み	
企画内容	特定のモーターをもって展示し、 図書館内もそのモーターに統一する。 定期的に変えることで変化をかける。 モーターの仕組みを学ぶこと を目的とする。	メモ欄	情報源に関しては、SNSを用いて、 館内情報もあわせて伝える。 どういうモーターかを事前に発信していく。 幅広くではなく、モーターに関心のある人 が参加。
企画の目的(ゴール)	図書館にくる人の増加。		

代表

第9回大学図書館学生協働交流シンポジウム

ワークショップ「"やりたいこと"を形にしよう！」企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようにお願いいたします。

企画名	色々 福ぶくろ	グループ名	FL-⑧
企画の背景・動機	目玉引く展示をすることで 興味をもってもらう。▽視角的に 読んだことのないジャンルへの挑戦	企画を行うにあたり不安なこと、実行をためらう理由、悩み	本の貸出を希望する人がいるのか？ 本好きだけでなく、来るだけの 学生にも興味をもってもらえるのか？ ▽読者の仕方
企画内容	ある色をテーマにした本の表紙がその色 の本を3冊 ずつ集めて、展示をする。▽2冊 ふたりに入れて (田×カラフル) DHA移度 ▽スロ近くで うすめ 読みやす き本を	メモ欄	・ PoP → 色 + 中身 + 文 にめくり式でモイ!!! 見た人だけわかる ・ 長期貸し出し前に欠け ・ ぶくろのデザイン → 持ち帰り用にする(?)
企画の目的(ゴール)	・ 展示コーナーを知ってもらう 本への関心をもってもらう ・ ワクワク感を与える ・ 新しい本との出会いのきっかけづくり		

第9回大学図書館学生協働交流シンポジウム

ワークショップ「"やりたいこと"を形にしよう！」企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようお願いいたします。

企画名	真夜中の図書館	グループ名	FL-⑨
企画の背景・動機	近くの市立図が夜の間、を開いていて楽しそう だと思ったから、図は遅くても20時までしか 開いておらず、真夜中の図は非日常と味わうこ とができそう。 日中に図へ来れない人にも◎	企画を行うにあたり不安なこと、実行をため らう理由、悩み	ぬむい → 睡眠スペースの用意… 難しい？ 職員の負担が大きい
企画内容	ある日限定で20時～明け方まで図を開館 する。静かに過ごせるスペースや、怪談話や 映画上映会を行うイベントを用意する。	メモ欄	
企画の目的(ゴール)	新しい図の一面を発見してもらう 非日常感でワクワクしてもらう → 図をさらに好きになってもらう。		

ワークショップ「“やりたいこと”を形にしよう！」企画シート

※この実施計画書は、シンポジウム終了後に特設Webサイトで公開します。氏名などの個人情報は記載しないようお願いいたします。

企画名	地元企業の社長 オススメ本	グループ名	FL-10
企画の背景・動機	通っている大学の地域のことを知らない学生が意外と多いと感じたので、地域のことを知りまわすきっかけになればと思い提案	企画を行うにあたり不安なこと、実行をためらう理由、悩み	・わくわくあるか？ときかれそう、どこまでわくわくしないかも...？ ・少しまじめな展示になってしまいうつので、面白く展示がしたい。 ・社長に交際するには、職員の力が必要になってくるのでは？
企画内容	成功者はどんな本を読んでいるんだ？ うか？また地域にこんな企業があるのかと知れど展示 社長の本と、企業の紹介文を置いてみる。写真 社長の講演などもセットにしてみる。 (ただし展示、講演は必ずしも参加できるようにする)	展示期間は2ヶ月(10くらい) 11月番に1人づつ社長の本を展示。 メモ欄	田嶋さん、目録など、印刷された本の上映会、 動画も田嶋さんがいそう、おもしろいと思う そのうち田嶋さんがいそう、おもしろいと思う 田嶋さんがいそう、おもしろいと思う
企画の目的(ゴール)	京大職人に悩んでいる学生や、地域に興味がない学生が関心を持ってもらえる。 企業とのコラボなどに発展すること。 地域にむいた図書館	すらく	